観音寺市
KAN-ONJI CITY

Press Release
観音寺市報道発表資料

令和8年10月28日

「感染症の予防・ヘルスリテラシー」授業を公開
正しい情報を入手し理解して活用する力を育む

観音寺市は、小学校高学年における感染症予防とヘルスリテラシー（健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力）に関する公開授業を行います。



■日時　2026 年 11 月 20 日（金）午前9時25分～（午前9時から受付）

■場所　観音寺市立大野原小学校（香川県観音寺市大野原町大野原 1905 番地）

■背景

2026 年 3 月に観音寺市と一般財団法人阪大微生物病研究会（本部：大阪府吹田市、理事長：米田悦啓、以下 BIKEN 財団）が締結した「小学校高学年における感染症の予防とヘルスリテラシーについての教材活用に関する連携協定」に基づき、BIKEN 財団が作成した教材をもとに、同年 6 月より観音寺市内 3 校でパイロット授業を実施しました。パイロット授業をふまえ改善した教材を用いて、10月からは市内全小学校での授業展開を開始しています。このたび、その取り組みの一環として、授業を公開いたします。

■内容　　9:25-10:10　授業①　保健「感染症の予防」（6 年生）
10:25-11:10　授業②　学級活動「ヘルスリテラシー」（6 年生）

■授業

◆授業①　保健「感染症の予防」

　学習指導要領・教科書に準じた副教材を用いて、感染症とその予防に関する科学的根拠に基づいた正しい知識を、スライドや動画を交えて学びます。児童が自分ごととして理解し、主体的に考える力を育むことを目的としたプログラムです。授業実施者は同校養護教員です。

➢　教材：「感染症とその予防」

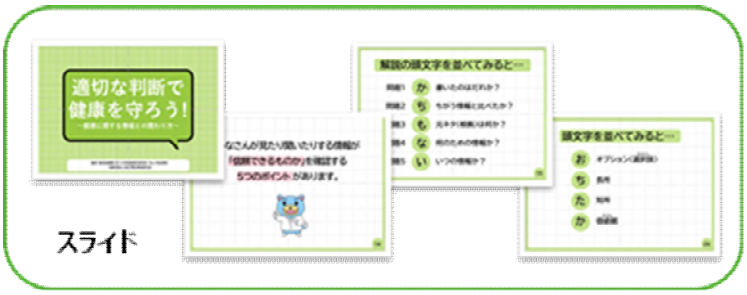
（監修：大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）人材育成部門　副部門長　忽那　賢志教授）



◆授業②　学級活動「ヘルスリテラシー」

　クイズやグループワークを通して、健康に関する様々な情報の中から正しい情報を見極める方法「かちもない」と、意思決定の方法「おちたか」を使ってヘルスリテラシーを高めることを目的としたプログラムです。情報活用能力の育成は文科省にて検討されており、本取り組みはその先駆け的位置づけです。授業実施者は、担任教員です。

➢　教材：「適切な判断で健康を守ろう～健康に関する情報との関わり方～」（監修：聖路加国際大学　大学院看護学研究科　中山　和弘教授）



◆お申し込み

下記項目を記載したメールを【11 月 12 日（木）】までにお送りください。

・　貴社名、部署名、参加者氏名、同行人数、連絡先（電話番号）、来所方法（タクシー/車両/その他）

　※お車で来所される場合は、車両台数を明記ください。

・　メール送付先：BIKEN 財団　広報課　biken-pr@mail.biken.or.jp

・　お申込みに関するお問い合わせ：

BIKEN 財団　広報課　岩川・丸岡　TEL:06-6877-4802

◆お問い合わせ先

観音寺市教育委員会事務局学校教育課

電話：0875－23－3938　FAX：0875－23－3925